

21/6 期 5G 向け中心に CCL プレス好調で 12.5%増収 4%増利、22/6 期も収益拡大へ

株価 562 円 (12/22) 時価総額 43 億円 発行済株 7649 千株  
 PER (21/6 期会予 10.9X) PBR (2.3X) 配当 (21/6 期予) 5 円 配当利回り 0.89%

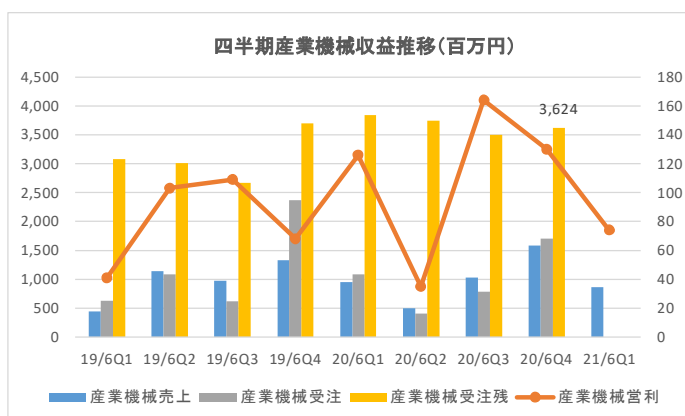
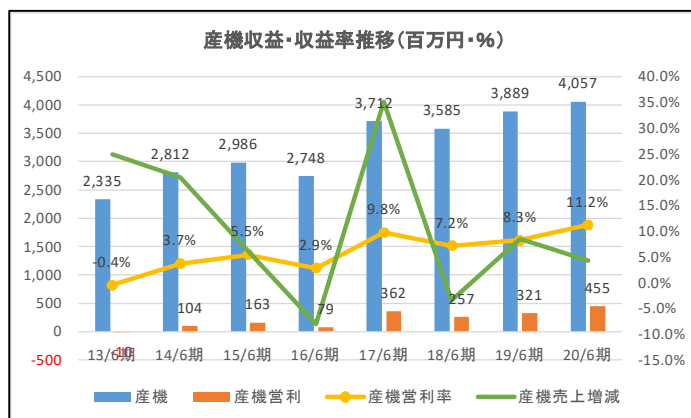
要約

- 21/6Q1 は 11.3%減収 42.3%増利も受注済み案件売上が Q2 以降計上で見通し変化なし
- 21/6 期予想変更なく、5G 向け中心に CCL プレス好調持続し 12.5%増収 4%増利増予想
- 22/6 期 5G 向け拡大で収益上伸見通し、受注は自動車向け CFRTP シート積層プレス期待
- 株価は 5G 関連として当面 10 月高値 737 円目標に

21/6Q1 は 11.3%減収 42.3%増利も受注済み案件売上が Q2 以降計上で見通し変化なし

プリント基板プレス、FA 機械の中堅で、19 年 8 月に子会社株式譲渡で建材部門を売却、トップシェアのプリント基板プレス事業を中心に選択と集中を実施し事業展開している。21/6Q1 は売上高 9.00 億円 (11.3%減)、売上総利益 2.16 億円 (28.7%減)、営業利益 0.82 億円 (42.3%減)、経常利益 0.80 億円 (38.8%減)、税引利益 0.71 億円 (0.74 億円改善、黒字転換) となった。

主力の産業機械事業は売上高 8.55 億円 (9.6%減)、営利 0.74 億円 (40.7%減) に。CCL (銅張積層板) 成形用真空大型プレスなど受注済みの案件が Q2 以降の納入予定で、Q1 としては収益低迷に。その他事業は売上高 0.45 億円 (34.1%減)、営利 0.07 億円 (14.1%減) と、油圧機器販売の不振、内部売上増で大幅減収減益に。



**21/6 期予想変更なく、5G 向け中心に CCL プレス好調持続し 12.5%増収 4%増営利増予想**

Q1 以降に売上が計上されるシナリオに変化がないとして、21/6 期会社予想は変更なく、売上高 48 億円 (12.5%増)、営利 5 億円 (4.0%増)、経常利益 4.8 億円 (0.1%減)、税引利益 3.8 億円 (16.5%増) とした。同社は必ずしも事業の開示に積極的でなく、Q1 での受注、受注残高は開示せず、Q2 発表時にまとめて開示するとしているが、通期受注は売上程度の 48 億円 (15.6%増) の確保を見込む。ちなみに仕掛品は 20/6 期末 14.90 億円に対し 21/6Q1 末で 17.66 億円に増加、前年同期比では 11 億円増、2.7 倍となっている。

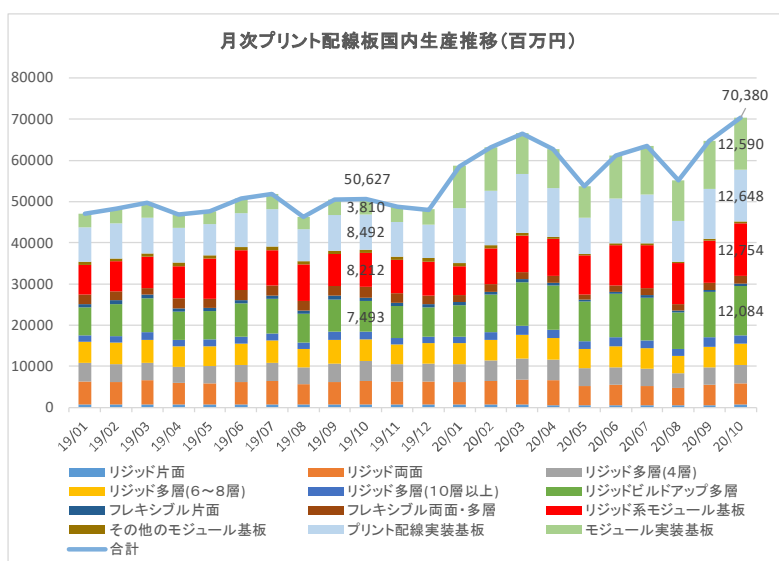
現状、中国、台湾中心に 5G 向けの CCL 製造投資が引き続き好調で、台湾勢が台湾国内、中国両方で大型案件の引き合いを出している模様。ちなみに台湾での PCB 生産額は 3000 億台湾元 (約 1 兆 1100 億円) が見込まれ、2007 年以來の 3000 億元超えとなる模様。日系企業もイビデンや新光電気工業など半導体パッケージ基板の増加を中心に国内生産が急増、工業会予測 6455 億円 (1.6%増) に対し、7600 億円 (20%増) が見込まれ、海外生産を合わせ全体で 1 兆 4500 億円程度 (5.8%増) の生産が見込まれる。最大生産市場の中国でも PCB 生産の拡大が続いており、台湾勢の高密度配線 (HDI) 設備がノート PC、タブレット、スマートフォン、車載、サーバー用などフル生産状況で、COMPEQ が重慶、Tripod が湖北省で設備増強を実行、PLOTTECH、Huatong、Trident-KY などとも生産能力拡大を行う。

全体として豊富な受注残から今期売上見込みが立っており、売上計上が出荷基準で据え付けが遅れて売上計上が出来ないリスクは少ない。しかも輸出は中国、台湾が中心で、コロナで再度大きな混乱が無い前提で 21/6 期会社計画並みの収益が期待される。

CCL成形用36段プレス装置



真空プレスにより、信頼性の高い基板を製造



## 22/6 期 5G 向け拡大で収益上伸見通し、受注は自動車向け CFRTP シート積層プレス期待

22/6 期は 5G 端末の本格普及期にあたり、5G 向け CCL プレスの売上は拡大が続き、台湾勢、中国勢の活発な増産計画、国内も先端基板向けの設備増強などで高水準の受注が継続しよう。またスマホ以外では、自動車の安全対策、無人運転などの推進で、車載 ADAS 需

要拡大から耐熱基板、高周波対応基板向けなどの需要が高まろう。昨年 10 月に発表された富士キメラ調査では 2025 年にエレクトロニクス実装関連市場が 10 兆円を超える予想を出しており、高機能基板は 2019 年の 1748 億円が 2025



実装関連の世界市場予測 出典：富士キメラ総研

年には 2622 億円に拡大するとしているが、現状はコロナにより、成長が加速し、想定を上回って推移している。また同社は新たな分野として、自動車の軽量化対策として CFRP(炭素繊維強化樹脂)の採用が始まりつつある市場に向け、短時間で成形が可能な CFRTP(炭素繊維強化熱可塑性樹脂)シートのスタンピング装置を開発、自動車フードやルーフ向けに量産対応の受注も視野に入ってきてよう。



全体として 22/6 期は増収効果に加え、MIX 良化で利益の伸び率も高まり、新分野での受注拡大も期待され、収益拡大が見込め、23/6 期には建材部門を含めた 08/6 期の経常最高益 7.67 億円を超えてこよう。

## 株価は 5G 関連として当面 10 月高値 737 円目標に

株価は業績好調を受け 3/13 の安値 248 から順調に上昇、10/14 には年初来高値 737 円まで付けた後、米中半導体摩擦激化、11/6 の Q1 業績が振るわなかったこともあり 529 円安値まで下落した後、自己株買付け (11/13 まで 27 万株) もあり多少出直っていた。現状、会社予想 EPS51.44 円に対し PER10.9 倍は 5G 関連として割安感がある。来期は収益上伸が見込まれ、過去最高益に近づく見通しから、当面、10 月高値 737 円を超え、2015 年 2 月高値 775 円を目指す動きとなる。

北川精機(6327)										
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
19/6期(除建材機械)	4,067	-	337	-	327	-	97	-	12.78	0.00
20/6Q1	1,015	28.5%	143	70.2%	131	56.0%	-4	-109.3%	-0.51	0.00
20/6Q2	555	-37.6%	41	-42.3%	49	-16.9%	31	-54.4%	4.15	0.00
20/6Q3	1,083	-39.3%	168	-1.8%	175	-4.4%	156	30.0%	20.34	0.00
20/6Q4	1,614	-17.0%	129	-48.6%	126	-45.0%	143	-301.4%	18.64	0.00
20/6H1(除建材機械)	1,570	-6.5%	184	18.7%	180	25.8%	27	-75.7%	3.64	0.00
20/6H2(除建材機械)	2,697	12.9%	297	63.2%	301	63.0%	299	黒転	38.98	0.00
20/6期(除建材機械)	4,266	4.9%	480	42.4%	480	46.8%	326	236.1%	42.62	0.00
21/6Q1	900	-11.3%	82	-42.3%	80	-38.8%	71	黒転	9.4	0.00
21/6Q2会予(11/6)	2,100	278.4%	218	431.7%	200	308.2%	159	412.9%	21.48	0.00
21/6H1会予	3,000	91.1%	300	62.9%	280	54.9%	230	726.2%	30.88	0.00
21/6H2会予	1,800	-33.3%	200	-32.7%	200	-33.6%	150	-49.8%	20.58	5.00
21/6期会予	4,800	12.5%	500	4.0%	480	-0.1%	380	16.5%	51.44	5.00
22/6期DO予	5,500	14.6%	700	40.0%	680	41.7%	480	26.3%	64.98	6.00
23/6期DO予	6,200	12.7%	850	21.4%	830	22.1%	560	16.7%	75.81	7.00

	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
売上高	3,575	4,855	4,977	5,408	4,266	4,800	5,500	6,200
営業利益	55	422	481	576	480	500	700	850
経常利益	-83	378	478	554	480	480	680	830
親株主帰属純利益	-135	311	270	160	326	380	460	560
セグメント売上情報	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
産機	2,748	3,712	3,585	3,889	4,057	4,620	5,300	6,000
その他	199	143	167	169	208	180	200	200
建材	628	1,000	1,225	1,350	0	0	0	0
売上合計	3,575	4,855	4,977	5,408	4,266	4,800	5,500	6,200
セグメント営業利益	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
産機営業	79	362	257	321	455	490	690	840
その他	15	8	9	18	18	10	10	10
建材	-39	52	215	238	0	0	0	0
営業利益	55	422	481	576	480	500	700	850
セグメント受注	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
産機受注	3,431	3,870	4,382	4,702	3,978	5,000	5,500	6,100
その他	180	126	161	198	175	180	200	200
受注合計	3,611	3,996	4,543	4,900	4,154	5,180	5,700	6,300
セグメント受注残	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
産機受注残	1,934	2,093	2,890	3,703	3,624	4,004	4,204	4,304
その他	62	45	71	101	79	79	79	79
受注残合計	1,996	2,138	2,961	3,804	3,703	4,083	4,283	4,383

